

卵焼, 煮物, ハム・ソーセージ, 東京一卵焼, 煮物, 炒め物, 岩手一卵焼, ハム・ソーセージ, 焼魚である。夕食の主食にはカレーライスが目立ち, 副食は広島一煮物, すまし汁, 酢物, 東京一サラダ, みそ汁, 煮物, 岩手一みそ汁, 煮物, ひたし物の順である。家庭科教育として何を取りあげるかは, いろいろの観点から検討する必要があるが, 本研究はその一資料となるものである。

G—5 家庭科教育内容に関する研究Ⅱ

広島, 東京, 岩手の3都県における家庭内の調理の実態調査 (第1報)

都立立川短大 ○大山サカエ
広島大教育 石渡すみ江
岩手大教育 清水 房

1. 近年の科学技術の進歩, 食品加工業の発達に伴い, 家庭の食生活は種々の変化を生じてきたといわれている。家庭内で行なわれている調理の実態を把握し, 家庭科教育の資料を得る目的で本調査研究を行なった。第1報として調理名を報告す。

2. 調査時期は, 昭昭42年11月の連続3日間で, 調査対象は広島, 東京, 岩手の3地域における高校生徒の家庭を主とし, 各600世帯に調査票を配布した。調査内容は, 各家庭の家族構成, 職業, 食事担当者の年齢, 最終学歴等, 調理については, 朝, 昼, 弁当, 夕食にとった食事の調理名を食事担当者の自己記入とした。集計は3地域別, 毎食事別, 主食, 副食別とし3日間の延食とした。

3. 調査結果は朝食の主食は飯以外はパン食が多いが岩手では2.9%に過ぎず, 副食の多い順位は, 広島一みそ汁, 乾のり, 佃煮, 東京一みそ汁, 乾のり, 佃煮, 岩手一みそ汁, 納豆, 炒め物である。弁当の副食は, 広島